

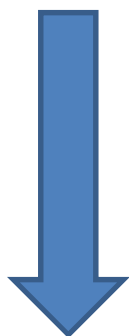
JGAP 認証に向けた第一歩を踏み出しやすく！

認証取得を目指すなら、まずは「JGAP 取組宣言」から！

JGAP 取組宣言とは、JGAP 認証を取得していない農場・団体が、JGAP 認証を取得することを目指し、JGAP の取り組みを開始したことを自ら宣言する制度です。(注：JGAP 取組宣言をせずに、JGAP 審査・認証に取り組むこともできます。)

JGAP 取組宣言（無料）の流れは2ステップだけ。すぐに取り組みます！

① JGAP 指導員とともに自己点検を実施する



- ・JGAP 指導員とは、JGAP を導入しようとする農場や JA 等の生産者団体に対して、その指導や相談を受ける方々です。「近くの JGAP 指導員を探したい」または、「JGAP 指導員になりたい」方は、日本 GAP 協会のホームページをご覧ください。
 - ・自己点検とは、基準書をもとに自ら農場の点検を行うことです。JGAP 取組宣言では、不適合があっても構いません。まずは、JGAP 指導員とともに農場の現状を把握します。JGAP 基準書「JGAP 農場用 管理点と適合基準※」を手に入れたい方は、日本 GAP 協会のホームページをご覧ください。
- ※JGAP 農場用 管理点と適合基準には、「青果物」、「穀物」、「茶」の3種類があります。

② JGAP 取組宣言書を自己点検結果とともに協会へ提出する



- ・JGAP 取組宣言とは、自己点検を実施し、JGAP 認証取得することを自ら宣言することを記した書類です。宣言書には「JGAP 審査を受ける目標時期」を記入し、認証取得に向けて一歩を踏み出します。「JGAP 取組宣言書」を手に入れたい方は、日本 GAP 協会のホームページをご覧ください。

協会は、取組宣言書を確認後、農場番号を発行し、JGAP 取組宣言書の写しを返却します（無料）。宣言書の写しが届いたら、皆さんは「JGAP 取組開始農場・団体」です。



- ・JGAP 取組開始農場・団体は日本 GAP 協会のホームページで公開します。JGAP 取組宣言の有効期間は2年です。JGAP 取組宣言書に記載した「JGAP 審査を受ける目標時期」に審査が受けられるよう、自己点検の結果をもとに農場運営を改善します。

JGAP 審査・認証

詳しくは、日本 GAP 協会のホームページ (<http://jgap.jp/>) をご覧ください。